

「地球ライブ!」

地球深部探査船「ちきゅう」と有人潜水調査船「しんかい6500」の
研究者たちに会いに行こう!

2013年 3月24日(日)



写真:名古屋市科学館6階の地球深部探査船「ちきゅう」100分の1精密模型展示

地球工房スペシャル (自由参加
要参加費)



**コアサンプルをデコって持ち帰ろう!
地球の歴史を感じよう!**

地球深部探査船「ちきゅう」が採取した本物のボーリングコア試料の観察をするとともにストラップなどにしてお持ち帰りいただけます。

ゲストインストラクター

久光敏夫氏 (JAMSTEC高知コアセンターキュレーター)

大学では、房総半島などで古地磁気に関する研究を行い、南海トラフとコスタリカの海洋掘削(ODP)航海に参加。その後、高知コアセンターの設立に関わり、現在はJAMSTEC高知コア研究所でボーリングコア冷蔵保管庫の維持管理、海底掘削コア試料のキュレーション業務に携わっている。

- 開催場所: 生命館2階地球工房
- 開催時間: 3月24日(日) 13時~16時
- 参加費: 400円~500円 (つくる物によって異なる)
- ※満席の場合はお待ちいただく場合があります。
- ※高校生以上は別途入館料が必要。

サイエンストーク (自由参加)



**地球深部探査船「ちきゅう」乗船者らが
関連展示をライブ解説!**

理工館6階の関連展示の前で乗船スタッフに解説いただけます。

ゲストスピーカー

前田玲奈氏 (JAMSTEC地球深部探査センタースタッフサイエンティスト)

神奈川県生まれ。大学で海洋地質・古海洋環境学を学ぶ間に「ちきゅう」建造プロジェクトを知る。2003年に学位を取得。ラボテクニシャンとして8年間「ちきゅう」に勤務し、研究支援統括業務へ転職。現在に至る。

- 開催場所: 理工館6階展示室
- 開催時間: 3月24日(日) 11時20分、14時の各30分程度
- 参加自由: 上記時間に直接展示室にお越しください。
- ※高校生以上は入館料が必要。

スペシャルトーク (自由参加)



生命の限界に迫る~しんかい6500世界一周航海「QUELLE(クヴェレ)2013」速報~

現在、世界一周航海に挑んでいる「しんかい6500」から下船したばかりの乗船研究者がホットな航海速報をお届けします!

ゲストスピーカー

西澤 学氏 (JAMSTECシステム地球ラボ研究員)

渡部裕美氏 (JAMSTEC海洋・極限環境生物圏領域研究員)

現在、インド洋深海熱水フィールドにて初期の生命進化を探るため、有人潜水調査船「しんかい6500」を搭載した支援母船「よこすか」に乗船中。

- 開催場所: 生命館地下2階サイエンスホール
- 開催時間: 3月24日(日) 15時~16時30分
- 定員: 一般320名 ※参加自由
- ただし、満席になった場合は入場できません。
- ※高校生以上は入館料が必要。

サイエンスカフェ (事前公募制)



お菓子を地層観察~ちきゅう観察に便利

ボーリングコアに地層観察や断層と判定する方法について、お菓子を食べながら楽しく伝授。東日本大震災を起こした地震震源域掘削の話も伺います。

ゲストスピーカー

坂口有人氏 (JAMSTEC地球内部ダイナミクス領域研究員)

小学生の頃、木星の四大衛星に感動し、高校生の頃、ハレー彗星に感動し、大学生になって天体写真にはまり、天文ガイド・月刊天文などコンテンツに入選し、大学院の頃は岩石を分析しまくり、高知大学教員となつてから、地震の化石「シュードタキライト」を発見し、JAMSTEC研究者となつてからは、深海掘削計画でヒットをとばしている(と、自負している)。

- 開催場所: ミュージアムカフェ&レストラン
- 開催時間: 3月24日(日) 17時30分~19時
- 参加費: 1000円 (ソフトドリンク&スナック付き)
- 定員: 一般50名 ※応募者多数の場合は抽選
- 申込方法: 往復ハガキを郵送または応募用紙を直接持参
- 応募メチ: 3月9日(土) 必着 本紙裏面にて応募用紙掲載

主催: 名古屋市科学館 / 特別協力: 独立行政法人海洋研究開発機構 (JAMSTEC) / 協力: 名古屋少年少女発明クラブ・株式会社ノムラデベロップメント

